

隊友千葉だより

平成25年7月号 千葉県隊友会事務局

〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森1丁目26-9コンラッドビル4階 電話 043-306-2095 FAX 043-306-2096
電子メール chibataiyuu@angel.ocn.ne.jp ホームページ http://www.chibataiyuu.com/

【事務所 開所時間】
原則として月・水・金 1000～1500
(月・水：土屋 金：内田)

県隊友会ゴルフコンペ終了

5月22日(水)、47人が参加して、第7回大会を丸の内倶楽部ゴルフ場(長生郡長柄町)で実施。8時15分練習グリーンに全員が集まり、今回の幹事である白井支部 青井正人隊友による競技説明、河野美登副会長(会長代理)挨拶に引き続き競技開始、真剣なうちにも和気あいあい、楽しくプレーし、全員が無事ホールアウトした。終了後、表彰式を兼ねた懇親会を行った。競技結果は、次のとおり。

- ◆団体戦Ⅱ優勝 四街道支部 準優勝：松戸支部 第3位 木更津支部A
- ◆個人戦Ⅱ優勝 板垣 實 準優勝 河野芳久 第3位 小川孝信
- ◆ベストゴルフ水上武彦(グロススコア75)



緊張の第1打



競技説明



懇親会



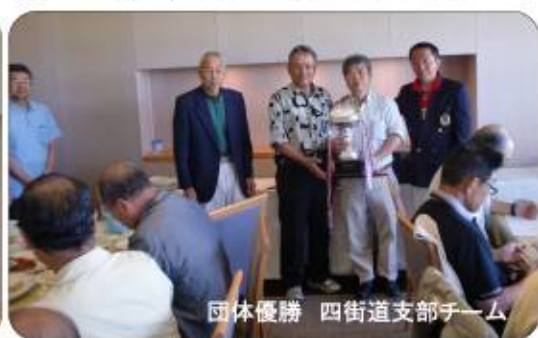
うーん もっと左！ボールの行方を見守る



優勝 板垣隊友



ベストゴルフ 水上隊友



団体優勝 四街道支部チーム



天候にも恵まれ、大いに親睦を深めた。

あゝ特攻勇士之像 慰霊祭

5月26日(日)11時から県護国神社「あゝ特攻勇士之像」前で斎行され、特攻で散華された県出身206柱を慰霊した。

本勇士像は、さきの大戦で国を思ひ、故郷・家族・愛しい人を想いながら生還を期しえない特攻として出撃、亡くなられた英霊の記憶を県民の内に永く留めることを目的に会員各位からも浄財を募り平成23年5月26日に竣工・除幕したもので、慰霊祭は毎年、これと同じ日に執り行われている。

県から山田顧問、富田会長、河西理事役及び会員2名が参列した。



慰霊祭参列者

海賊対処派遣隊員慰労会

我が国シーレーンを守る 4ヶ月に亘る勤務お疲れ様

第1空挺団(前田忠男陸将補)は6月23日(土)、習志野駐屯地内において第12次派遣海賊対処行動航空隊要員として、第1空挺団から派遣され、ジブチ共和国内に設けられた対潜哨戒機P-3C飛行場の警備及び基地業務に従事、任務完了、無事帰国した62人の隊員を慰労した。会には派遣隊員ご家族約40人を始め、団の幕僚・指揮官・主要先任陸曹、船橋・八千代・習志野自衛隊協力会会員及び空挺同志会会員が参加した。県隊友会からは会長代理として柚木文夫習志野支部長及び船橋支部会員が出席した。柚木支部長は、慰労の挨拶を行うとともに県隊友会からの慰労品を贈呈した。

事務局からの連絡事項

◆隊友会定時総会における議決権行使状況
正会員の皆様に議決権行使をお願いしていましたが、結果は、本人による議決権行使(電磁的方法)3人、県会長に全議案一任2,061人で県全体(3,385人)に占める割合は61%でした。ご協力ありがとうございました。次回(来年)も同様な方法で実施します。県としては70%を目標としています。今一步のご協力宜しくお願ひします。

◆「自衛隊体育振興互助基金」への協力について
隊友会は、自衛隊全体の体育振興を支援する目的で設立された「自衛隊体育振興互助基金」に協力するため、会員の皆様に募金をお願いすることになりました。この基金は従来あった「自衛隊体育振興基金」が諸般の事情で廃止され、それに代わって自衛隊体育学校の後援団体である校友会の発意で設立されたもの。隊友会は、この基金への協力は定款に定める「自衛隊に対する各種協力」に合致するとして協力を決定。募金額は一口500円(努めて2口以上)。集まった拠金は、払込手数料等募金にかかった必要経費を除く全額を隊友会本部に送金、本部で「体育振興互助基金(本部特別会計)」として管理され、別途定める基準により毎年度基金に送金。使途は、オリンピック、世界選手権等国際規模で開催される運動競技会に出場する隊員が負担する遠征経費の援助等。
隊友紙9月号に併せ、趣意書、払込用紙を配付しますので皆様のご協力をお願いします。

返礼として派遣隊長から記念品(ジブチ記念ペナント)の贈呈を受けた。

会食懇談においては、派遣隊員、留守部隊隊員及び留守家族が次々指名され、無事帰還の喜びと公私にわたる所感・エピソードを披露し、和気満々のうちに終了した。



会員各位へお知らせとお願い

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処部隊体験者講演会

講演会日時・場所 平成25年8月17日(土) 13時30分・16時30分 京葉銀行文化プラザ(JR千葉駅東口から徒歩3分)どなたでも入場できます。(入場無料)
館山基地、下総基地及び習志野駐屯地の隊員が海賊対処行動の実態を講演します。後輩の話を是非、聞きに行ってください。

支部紹介

大日精化職域支部訪問

会長及び事務局長は、5月30日(木)、成田市に所在する大日精化工業(株)成田製造所(ハイテックケミ(株))を訪問。京成成田駅で川奈勝幸大日精化職域支部長の出迎えを受け、同氏運転の車に乗車、数分で会社に到着。今春から成田市総務部危機管理課副参事とされた赤羽敏夫氏(第1空挺団OB、隊友会員)と合流、社員食堂で勤務態勢(3交代制)とそれに対応して朝昼夕深夜に食事を提供できる食堂運営などの話を聴きながら昼食を取った。その後、谷 俊夫成田製造所長及び桐原寿吉氏(隊友会員)から会社概要の説明を受け、懇談の後、工場地域を見学した。

同製造所は昭和38年9月大日精化工業(株)成田工場として開設、昭和52年3月、成田大日精化工業(株)として大日精化工業(株)より独立、平成元年6月、ハイテックケミ(株)に社名変更し現在に至っている。ハイテックケミ(株)は、「大日精化工業(株)成田製造所」として大日精化工業(株)の化学品事業部に所属し、原材料・製品の物流・人事労政面等の全てにおいて大日精化工業(株)と連動した企業活動を行っている。製品内容はフアイレンケミカル製品であるポリエチレン・ポリプロピレン等のポリオレフィン系プラスチック用着色剤のカラーマスターバッチを主製品に、各種混練機を用いた混練技術を生かし半導電性コンパウンド・難燃性コンパウンド・機能的コンパウンド及び機能性マスターバッチ等の生産も行っている。(※筆者注 製品の一

例をあげれば、身の回りにある洗剤・シャンプー等プラスチック製色付き容器あるいは静電気やカビの発生しにくいプラスチック板(機能性製品)には、同社から出荷された着色剤・機能性剤が多数使用されている。)現在、製造所に所属する自衛隊出身者は98人であり、製造所全体の人員に占める割合は45%、現場の製造部に絞ると所属は89人であり、その割合は77%に上がる。まさに自衛隊出身者が大活躍して、製品を作っている。隊友会は、会社の理解を得て昭和61年9月20日に49人で発足し現在に至っている。毎年、支部総会に併せ、賑やかに新入会員歓迎会を行っている。(今年6月9日に実施)

隊友会支部としては会社如何に貢献するか常に模索している。また、同社の東海製造事業所(静岡県磐田市)も職域支部を結成している。【文責 事務局長】



カラーマスターバッチ(着色剤)を引いているところ
写っているのは赤羽副参事



向かって左から
桐原氏、赤羽氏、富田会長、精山事務局、川奈氏



桐原氏による説明
仕事している方も元自衛官

木更津航空祭開催

5月12日(日)木更津駐屯地創立45周年記念行事・第41回木更津航空祭が開催された。記念式典は、快晴に恵まれ、田中重信駐屯地司令の式辞、浜田靖一衆議院議員、水越勇雄木更津市長(木更津自衛隊協力会会長)の祝辞、来賓紹介等が行われた。引き続き、駐屯地所在機による編隊飛行及びヘリコプターの空中機動を主体とした訓練展示が行われ、CH-47等次々と登場する航空機が、来場者の視線を釘付けにしていた。祝賀会食は地元協力者、OB、関係企業等の招待者と隊員が広い体育館を埋め尽くし、盛大に行われた。県から富田会長、地元支部長及び会員多数が参加した。



田中重信司令 式辞

25年5月5・6月入会者

祝入会【敬称略・順不同】

ご入会深謝・隊友会の発展にご協力を

- 【習志野】 野本 三蔵(陸)
- 【安房】 松本 隆(空)
- 小芝 寛海(陸)
- 【千葉中央】 西鶴 俊郎(陸)
- 【市川】 大川 豊(陸)
- 大野 洋史(陸)
- 【船橋】 安藤 正一(陸)
- 赤羽 敏夫(陸)
- 【八千代】 峯下 翔貴(海)
- 中山 雄二(陸)
- 弘川 憲治(海)
- 【沼南】 伊藤 一之(海)

各地で支部総会開催

24事業・決算報告、25事業計画等を審議

館山支部【川村 巖支部長】

5月11日(土)16時から館山市内において総会・講演会・懇親会を実施。総会は正会員45人が参加。講演会は会員に加え地元OB団体及び第21航空群隊員等総計約80人が参加し、アスカグループ代表 丸 淳一氏の演題「尖閣諸島問題と人の心」について聴講。懇親会は、中田芳基海自第21航空群司令を始め同隊員21人、富田県隊友会長、国会議員秘書廣瀬泰輔氏及び庄司兼次郎館山海友会会長ほかの来賓を迎えて実施。

市川支部【永井 博支部長】

5月12日(日)12時から正会員18人が参加して船橋市内において開催。25活動計画の審議及び隊友会連絡事項を伝達した後、蒲浦健太郎衆議院議員、金子 正市川市議会議員、市川市防災担当官平賀氏、千葉地本船橋出張所長兼市川募集案内所長 野澤1等陸尉、市川募集案内所主任広報官 早川2等陸曹を来賓に迎え、懇親会を実施。

木更津支部【林 州昭支部長】

5月25日(土)15時半から木更津市内において総会・防衛講演会・懇親会を開催。総会には正会員30人が出席。その後、第1ヘリ団長 田中重伸陸将補を講師に迎え、演題「私とドイツ」について聴講。講演会及び懇親会には、来賓として浜田靖一衆議院議員秘書近藤 司氏、渡辺芳邦県議会議員、後藤 秀木更津ポリウム会長、白須裕通自衛隊父兄会木更津地区支部長及び田中団長、猫橋海自航空補給処長、平元空自第1補給処長の現職部隊長が出席。

千葉稲毛支部【櫻井武之支部長】

5月25日(土)15時から稲毛区内において総会・懇親会を開催。総会は正会員13人が参加。懇親会には門山安哲衆議院議員秘書、小松崎文嘉・茂手木直忠各千葉市議会議員を交えて政局及び地域の情報交換等を3時間の長きにわたって実施、盛り上がった。

八千代支部【大和田雅行支部長】

5月26日(日)15時20分から八千代市内において正会員8人が参加。25事業計画等を審議。総会実施後、引き続き同一場所において、懇親会を実施。会員の近況報告等、懇親を深めた。

東葛地区支部連合会【豊嶋尉史会長】

【鎌ヶ谷・松戸・流山・野田、柏・我孫子支部】

6月16日(日)10時半から松戸駐屯地内で総会・講演会・懇親会を実施。総会は正会員45人が参加。講演会は陸自需品学校総務部長柏木宏幸1等陸佐を講師に迎え、自衛隊の最近のトピックスについて聴講。懇親会は、隊員クラブにて渡辺博道、櫻田義孝・齋藤 健・白須貴貴樹各衆議院議員、本郷谷健次松戸市長、清水聖士鎌ヶ谷市長、河上 茂、武田正光各県議会議員、上橋 泉柏市議会議員、甲斐俊光我孫子市議会議員、神原誠司需品学校校長兼松戸駐屯地司令、室園信安関東補給処松戸支処長、柏木宏幸需品学校総務部長を来賓に迎え実施。

白井支部【増山普一支部長】

6月16日(日)10時から白井市内において総会・防衛講演会・懇親会を開催。総会には正会員13人、来賓として田中宗隆県議会議員、齋藤美鈴賛助会員が出席。講演会は海自下総教育航空群首席幕僚 飯塚一三1等海佐を講師に迎え「自衛隊の海賊対処のための活動」について聴講。懇親会は、市内居酒屋に場所を変え、日高副会長も参加して賑やかに実施。

沼南支部【中山忠正支部長】

6月22日(土)11時から柏市内において正会員35人が参加。活動計画等を審議した後、浜田穂積県議会議員代理広瀬氏を来賓に迎え懇親会を実施。沼南支部設立の経緯・エピソードが設立当初の支部長、中村元支部長から紹介された。

山武東金支部【若梅友男支部長】

6月22日(土)13時半から総会・講演会、

習志野支部【柚木文夫支部長】

6月22日(土)15時から習志野市内において正会員14人が参加。総会後、時局講話として習志野市危機管理監 太田清彦氏(習志野支部隊友会員)を講師に迎え「防災の取り組みと国際平和協力活動」について聴講。

印西支部【津村隆尋支部長】

6月23日(日)14時から印西市内において正会員10人、特別会員等5人参加。意見交換会は、瀧田敏幸県議会議員、第1空挺団第1普通科大隊第2中隊運用訓練幹部石原3等陸尉、渡邊正一・金丸和史各印西市議会議員、国会議員秘書 竹脇亮太氏を来賓に迎え実施。

千葉美浜支部【首藤敏明支部長】

6月30日(日)11時から美浜区内において正会員15人が参加。24活動成果、25活動計画等を審議。白井正一県議会議員、松坂吉則・米持克彦各千葉市議会議員を来賓に迎え懇親会を実施。

隊友会定期表彰受賞者

隊友会定時総会(6月25日)に併せて実施された表彰式で次の会員が受賞(敬称略)
浅野 晃、朝日 章、津村隆尋、中山忠正、宮地 稔、山田正二 おめでとうございませう。